

本厚木駅南口地区市街地再開発事業の新築工事が始まりました。

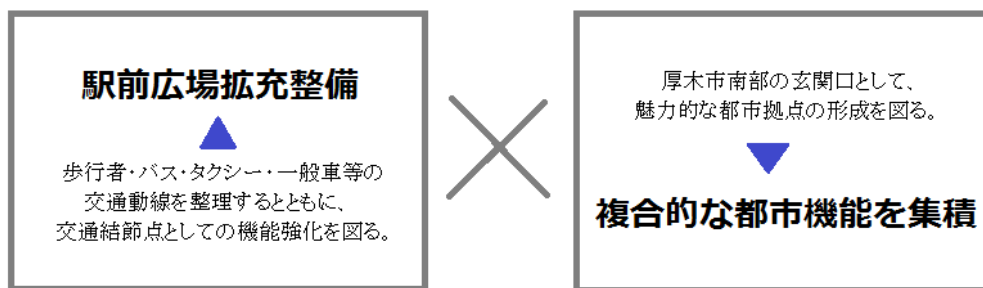
発行：本厚木駅南口地区市街地再開発組合 平成30年3月1日

再開発ビル工事及び駅前広場工事の着工について

平成30年3月1日（木）、本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業に伴う再開発ビル工事及び駅前広場工事を着工しました。

本計画地は、本厚木駅南口駅前という好立地にも関わらず、土地の高度利用が図られていない点、また既存の駅前広場は厚木市の重要な交通結節点にありながら、歩行者、バス・タクシー・一般車両の動線が錯綜しており、交通安全上の課題を抱えていました。

本事業は、駅前広場の拡充整備・都市機能を集積した複合ビルの整備により、そうした課題を解決することを目的としています。また、交通結節点の機能強化を図るとともに、商業・業務・居住など都市機能の整備を促進し、厚木市南部の玄関口として魅力ある本厚木駅南口の顔づくりを目指します。



平成17年に再開発準備組合を設立。その後、平成27年の都市計画決定、平成28年の再開発組合設立認可（事業計画認可）、平成29年の権利変換計画認可を経て、今般着工に至りました。竣工は平成32年11月を予定しています。

なお、マンションの販売スケジュールについては、平成30年夏頃に物件ホームページを開設し、同年秋頃にモデルルームをオープンする予定です。



【本事業の特徴】

- 駅前広場を整備し、安全な歩行空間や動線を確保
駅前広場面積を約3,460㎡から約4,270㎡へ拡張し、安全で快適な歩行環境の向上、交通結節点の機能強化を目指す。
- 商業・業務・住居などの再開発ビルを整備
地下1階に市営駐輪場、1～3階には金融機関、医療施設、飲食店等を誘致予定。
4～22階に住宅（163戸）が入る再開発事業として、にぎわいの創出・街並みの連続性を図る。